お手入れの仕方

フォーセット（蛇口） 目安は１週間に１回

清潔なふきんやキッチンペーパーなどを少し濡らして汚れを拭き取って下さい。蛇口部分は綿棒等で清掃して下さい。
（汚れがひどい場合は市販のアルコール系衛生剤で消毒して下さい。）

ボトル差込口付近 目安はボトル交換時

ボトル交換時に、たまり水を清潔なふきんや乾いたタオルなどで必ずふき取って下さい。ボトルを差し込んである時は清掃できませんので必ず行って下さい。
（汚れがひどい場合は市販のアルコール系衛生剤で消毒して下さい。）

本体 目安は１週間に１回

清潔なふきんや乾いたタオルなどで汚れをふき取って下さい。また、水を含ませたスポンジや柔らかい布をよく絞り拭いて下さい。
（汚れがひどい場合は中性洗剤で洗浄し、洗剤が残らないようよく拭いてください。）

背面部分 目安は１ヶ月に１回

付着した綿ボコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布などをよく絞り拭いて下さい。

Q&A

Q. 冷水が出ているのにお湯が出なくなりましたが故障したのですか？

A. 故障ではありません。水が少なくなると温水から出なくなる設計になっており、ボトル交換の目安にもなっています。新しいボトルと交換して下さい。

Q. 長期外出をするのですが、このままの状態で大丈夫ですか？

A. ２週間以上ご使用されない場合は、電源を切り、水を抜いて下さい（水抜き方法参照）。再度ご使用される場合は、裏面の「設置の仕方」①～⑨の手順で新しい水を差してご利用下さい。

Q. 使用済みボトルはどのように処理したらいいのですか？

A. ボトルに使用されている素材 PET 樹脂は、リサイクルが容易な地球環境に優しい素材となっています。飲み終わった後、ボトル・ボトルキャップに分解し、ボトルは市町村の資源ごみとして捨てて下さい。ボトルキャップは燃えるゴミとして捨てて下さい。

ボトルを抜く際、硬くなっている場合があります。頭を近づけず周りに人や物がないか充分に確認し怪我に注意して下さい。水ボトルの下部を持って垂直に引き抜いて下さい。

手で簡単に分解できます

キャップ素材：
ＰＥ製（ポリエチレン）

ボトル素材：ＰＥＴ樹脂

注：各自治体の規則に基づき、リサイクル処分等をご判断ください。

故障かな!? と思ったら

現　象	原　因	対　処
水がでない。 （冷水・温水）	＊ボトルに水がない状態です。 （温水タンクに、水は入ってますが、新しいボトルを差さないと出ない仕組みになっています。） ＊温水タンクのエアー抜きが不完全な状態。	＊空炊き防止も含めて、多少ボトルに水が残っていても、新しいボトルと交換して下さい。（1 ボトルに容量以上の水が充填されています。） 冷水が出ていてもお湯が出なくなったら、ボトル交換の目安です。 ＊温水レバーを押し下げ、冷温水注水口から水が出るまでレバーを押して下さい。
冷水・温水が出ない。 （冷たい水にならない） （お湯にならない）	＊電源プラグがコンセントから抜けている。 ＊ヒューズが切れている。 ＊停電、またはブレーカーが切れている。 ＊冷水の出し過ぎ、または冷却時間が短すぎる。 ＊温水の出し過ぎ、または加熱時間が短すぎる。 ＊設置場所の温度が高い。 ＊背面の放熱部にホコリが詰まっている。 ＊ウォーターサーバーの背面が壁に近く設置されている。	＊コンセントに差し込んで下さい。 ＊販売店へご連絡下さい。 ＊ご自宅、オフィス等の電気の配電盤を点検してください。 ＊一度に大量に出さないようにするか、時間をおいて使用して下さい。 ＊一度に大量に出さないようにするか、時間をおいて使用して下さい。 ＊直射日光の当たらない風通しの良い場所に設置して下さい。 ＊背面放熱部（黒い金網部分）を清掃して下さい。 ＊背面を壁より 15 ㎝以上離して、背面放熱部からの熱が逃げるようにして下さい。
ボトル交換後、冷水もお湯も出ない。	＊ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップの接続不備。	＊ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップをきちんと接続し直して下さい。 （中ページ設置の仕方 ❹ を参照。）
水受け皿から水が漏れている。	＊ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップの接続不備。	**先ず水ボトルを外し、電源プラグを抜いて下さい。** ＊ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップをきちんと接続し直して下さい。 （中ページ設置の仕方 ❹ を参照。）
水が漏れている。 （本体の内部・外部いずれかから漏れている。）	＊ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップの接続不備。 ＊排水キャップがゆるんでいる。 ＊ボトルの損傷。	**先ず水ボトルを外し、電源プラグを抜いて下さい。** ＊ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップをきちんと接続して下さい。 （中ページ設置の仕方 ❹ を参照。） ＊背面の排水キャップがゆるんでいる場合は、締めて下さい。 ＊ボトルに傷がある場合は、新しいボトルと交換して下さい。 ＊販売店へご連絡下さい。
騒音（ノイズ）がする。	＊ウォーターサーバーが傾いている。 ＊壁や他の製品にウォーターサーバーが触れている。	＊ウォーターサーバー本体を水平に保って下さい。 ＊ウォーターサーバーを壁や他の製品から離して下さい。
フォーセット（蛇口）から白い結晶物が出る。	＊加熱や冷凍により白い結晶物があらわれます。	＊天然のミネラル成分が結晶化したものですので、飲んでも問題ありません。気になるようでしたら、結晶物を取り除いてお飲み下さい。

※上記以外で不明な点などがございましたら、販売店へご連絡して下さい。

仕様

商 品 名	スタイリッシュサーバー 床置きタイプ（L）	スタイリッシュサーバー 卓上タイプ（S）
商品寸法（mm）	D300×W300×H1,020 （ボトルカバー装着時、H1,270） （底板：径 360）	D300×W300×H540 （ボトルカバー装着時、H790） （底板：径 360）
重　量	約 16.0 kg	約 14.0 kg
冷水タンク	2.4 L	2.4 L
温水タンク	1.95 L	1.25 L
電動機消費電力	85W	85W
ヒーター消費電力	400W	300W

材質：　冷水タンク /SUS304　　温水タンク /SUS304
天面パネル /ABS 樹脂　　側面パネル /EGI

●冷水容量：6℃～ 10℃の冷水 10 杯分 (1 杯 /150cc)
●温水容量：80℃～ 90℃の熱湯 5 ～ 6 杯分 (1 杯 /150cc)
●定格電圧：AC100V/50 ～ 60Hz
●電源コード：1.7m

※製品改良の為、予告無く仕様・外観を変更する場合があります。

全国発売元 / コウノウォーター株式会社

取扱説明書＆簡単設置マニュアル

Stylish
Water Server

※製品改良の為、予告無く仕様・外観を変更する場合があります。

Megumi water

◆設置上の注意事項

警告

●水平で丈夫な場所でウォーターサーバーが安定するように設置して下さい。
＊振動や騒音・転倒によるケガ、感電、火災の原因となります。　強制

●電源はＡＣ１００Ｖ（５０/６０Hz）以外使用しないで下さい。
＊延長コードの使用やタコ足配線は火災・感電の原因になります。　禁止

●電源コードを傷つけたり、引っ張ったり、ねじったり、上に重いものを乗せたり加工、加熱しないで下さい。
＊火災・感電の原因になることがあります。　禁止

●可燃ガスの漏れる恐れがある場所や、シンナー等の揮発性の高い溶剤等を近くで使用しないで下さい。
＊爆発や火災の恐れがあります。　禁止

●アースを確実に接続して下さい。
＊感電・故障の恐れがあります。　アースを取付ける　感電注意

注意

●ウォーターサーバーは室内専用ですので、直射日光や雨が当らない場所に設置して下さい。
●ストーブなど熱源の近くや機器に水がかかる場所には設置しないで下さい。
＊機器の変形・機能の低下・漏電の原因になります。　強制

●電源プラグに埃が付着していないか確認し、コンセントをプラグの根元まで確実に差し込んで下さい。
＊火災・感電の原因になります。　禁止

●ウォーターサーバーが届いても１時間は電源を入れないで下さい。また、移動したときも同様です。
＊冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。　注意

●設置後、ウォーターサーバーの内部やフォーセット（蛇口）からの水漏れがないか確認して下さい。わずかな水漏れがある場合でも使用を中止、販売店にご連絡下さい。
＊火災・感電の原因になります。　禁止

●初回は冷水・温水タンクが満タンに給水するまでは電源を入れないで下さい。
＊故障の原因になります。　禁止

●ウォーターサーバーの背面と壁との間は１５㎝以上離して設置して下さい。
＊熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。　注意

Megumi water

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください。

設置前によくお読みのうえ、正しくお使い下さい。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管して下さい。

安全上の注意（必ずお守りください）

〈記号と意味〉

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

〈図記号表示の説明〉

感電注意	警告、注意を促す表示です。△の中や周りに具体的な警告内容が記されています。
接触禁止	○に斜線は、してはいけない行為（禁止事項）を示す表示です。○の中や周りに具体的な禁止事項が示されています。
プラグを抜く	必ずしていただきたい行為を示す表示です。●の中や周りに、具体的な指示内容が記されています。

本機は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。

◆使用上の注意事項

警告

●電源プラグに濡れた手で触れないで下さい。また、電源コードを持ってプラグを引き抜かないで下さい。
＊感電したり断線やショートによる火災の恐れがあります。　禁止

●背面の放熱部から棒や指を入れないで下さい。
＊高温の温水タンクでやけどしたり、感電の恐れがあります。　禁止

●絶対に分解したり修理を行わないで下さい。
＊感電や漏水の恐れがあります。不当な改造や修理による故障、事故については保障しかねます。

●焦げ臭い等の異常がある場合は、すぐ運転を停止し、電気プラグを抜いて販売店、又は代理店へご連絡下さい。
＊異常のまま運転を続けていると故障や感電、火災の恐れがあります。　高温注意

●ウォーターサーバーの清掃を行う場合は、電源プラグを抜いてから行って下さい。
＊感電する恐れがあります。　プラグを抜く

注意

●当社より配達されるボトルのみご使用下さい。
＊故障の原因となります。　強制

●電源プラグは抜いたままにしないでください。
＊抜いたまま放置しますと水質が変化し不快な臭い、味の原因となります。　強制

●長期間（２週間以上）使用しない場合はボトルを外してウォーターサーバー内の水を抜き、電源プラグもコンセントから抜いて下さい。
＊水質変化と絶縁体劣化による感電や漏電の原因となります。　プラグを抜く

●温水は高温のため、火傷に十分ご注意ください。
＊安全装置がありますが、お子様が温水レバーに触らないように注意して下さい。　高温注意

●ウォーターサーバー背面の放熱部、また電源コンセントなどの埃を定期的に取り除いて下さい。　強制

●冷温水レバーで指をはさまないよう注意して下さい。
＊特に小さいお子様が冷温水レバーに触らないよう注意して下さい。ケガの原因となります。　指をはさまないよう注意

Water Server
ウォーターサーバーの名称と働き

Water Server *** Long 床置タイプ（L）

LED ランプ
電源プラグをコンセントに差し込むとブルーのＬＥＤランプが点灯します。

温水レバー
チャイルドロックをつまみながら温水レバーを一緒に下に押すと、お湯が出てきます。

安全装置
温水レバーには安心のチャイルドロックが付いています。

フォーセット（蛇口）
冷水・温水一体型のフォーセット（蛇口）。お湯を使う度に温水殺菌するのでフォーセット内部もいつも清潔。しかも取外しが可能でお手入れが簡単です。

Water Server *** Short 卓上タイプ（S）

冷水レバー
冷水レバーを下に押すと、冷水が出てきます。

水受け皿
取り外しができ、お手入れが簡単にできます。
（ここには水を捨てないで下さい）

Back Style 背面

排水キャップ
排水キャップはネジ式の外蓋と、シリコン差込栓の二重蓋になっています。
（卓上タイプ（S）の場合は右下にあります。）

アース線
付属のアース線をアース取付位置の接続用ネジに取り付けて下さい。
（ドライバーでネジを緩めて、アースを取り付けて下さい）

アースは、コンセントのアース端子部分に確実に接続して下さい。またご使用中の電化製品のアースと一緒に共有接続頂いても大丈夫です。ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線とは共有接続しないで下さい。

電源プラグ
電源プラグをコンセントに差し込むと、冷温同時に電源が入ります。（スイッチ等はありません）

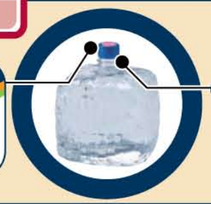
電源プラグは給水後に差し込みます。（初回のみ）
約 40 分後、冷水・温水とも使用できます。

Bottle Cover ボトルカバー

ボトルカバーは覆い被せるカバータイプです。ボトルの交換時以外はボトルカバーを被せておきます。

Water Bottle ボトル

密閉シール
ウォーターサーバーにセットするとき、必ずシールをはがします。



設置の仕方 How to Set up

①ウォーターサーバー、②ボトルカバー、③水ボトルは個別に配送されます。①②③がすべて揃ってから設置をして下さい。
空炊き防止の為、必ず水ボトルをセットしてからコンセントに差し込んで下さい。

1 段ボールからボトルを取り出し **ボトルキャップの密閉シールをはがします。**

2 ボトルの底部の持ち手と首部を持って持ち上げます。

3 ウォーターサーバーのボトル差込口に合せて垂直にセットします。

4 本来なら水の重みで差込棒にきっちり刺さるのですが、うまくささらない場合は **横から、ブルー色のボトルキャップが見えなくなるまで、上から押し込みます。**

5 ボトルから本体のタンクに給水される音を確認します。

6 冷温水が注水口から出ることを確認して
温水は空気抜きのため水が出るまで多少時間がかかります。**（約1分）**
※初回のみ各コップ２杯程度捨てて下さい。

7 給水されたことを確認後、電源プラグをコンセントに差し込みます。 **コンセントに差し込むと冷温同時に電源が入ります。**

注 空炊き防止の為、必ず水ボトルをセットしてからコンセントに差し込んで下さい。

8 ボトルカバーを上からかぶせます。

9 約 40 分後には、冷水、温水とも使用できます。

80 ～ 90℃（温水）　6 ～ 10℃（冷水）

指をはさまないよう注意　冷温水レバーと本体の間で指をはさまないようご注意ください。特に小さいお子様は冷温水レバーに触らないようご注意ください。

2 回目からはボトル交換だけで OK です。
設置の仕方 1 ～ 5 の繰り返し

✱ 水抜き方法 ✱

高温注意　タンク内の水は熱湯状態です。水抜きを行う場合は電源プラグを抜いてから３時間くらい放置してから行ってください。（火傷には十分ご注意ください。）

✱ 用意するもの ✱ バケツ等・タオル

1 電源プラグを抜く

電源プラグを抜いて **3 時間**くらい放置してください。
※温水タンクのお湯を冷ますための時間です。

2

排水キャップ

シリコン差込栓はかたくなっております。取り外しの際は火傷やケガに十分ご注意ください。

排水キャップはネジ式の外蓋とシリコン差込式の二重蓋になっています。まず外蓋を外してから、シリコン差込栓を抜くとタンクの水が排水されます。

高温注意　（シリコン差込栓を引き抜くと同時に水が排水されます。バケツ等で受けながら作業を行って下さい。）

正しい使い方

安全装置 チャイルドロックの使い方

チャイルドロック
温水レバーには安全装置が付けられていますので、レバーを下へ押すだけでは注水されません。下の手順に従ってお湯を出して下さい。

冷水はレバーを下へ押すだけで注水されます。

温水レバーの下にあるチャイルドロックをつまむ。

チャイルドロックをつまんだまま、温水レバーを下へ押す。

水受け皿

写真（下）のように水受け皿を上方向に引くと簡単に取り外すことができます。
＊中性洗剤で洗浄し、よくすすいで下さい。
＊たまり水は捨てて下さい。

①上へ引き上げる
②取り外す

ボトル交換の目安と注意点

- ボトル交換時には電源を切らないで下さい。
- ボトル内に多少水が残っていても、お湯が出なくなったときは水の交換の目安です。冷水はそのままでもご利用いただけますが、温水は次のボトルを差さないと出ない仕組みになっておりますのでご注意ください。
- 初めて水を設置する場合、サーバー内のタンクに水が給水される為、初回は水の減りが早いと思われますが、２回目以降は初回のような減り方はしませんのでご安心ください。
- ボトルを取り替える時は、ボトル差込口側の面を持って、両手で垂直に引き抜いて下さい。

※ボトルを抜く際、硬くなっている場合があります。顔を近づけず周りに人や物がないか充分に確認し怪我に注意して下さい。